

MIU形多重変換装置2000



MIU形多重変換装置2000

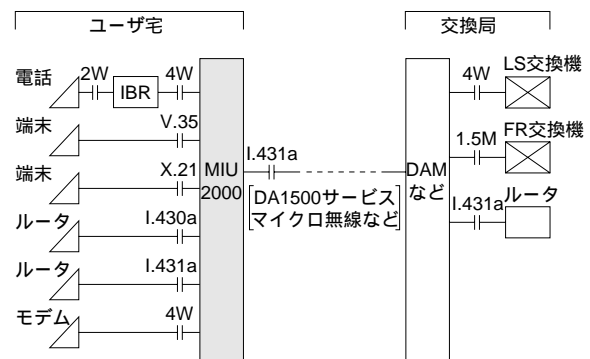
日本電信電話株式会社（NTT）殿とNCC（NTT以外の第一種電気通信事業者）のアクセス回線の低価格化によって、アクセス市場が活発化している。

当社では、アクセス系サービス回線を経済的に構築するために、複数の通信サービス（専用線、フレームリレー、電話、インターネット等）を1.5Mビット/秒のJT-I431aに準拠した信号に多重変換する装置を開発した。

特長

- 1) 音声回線用，データ回線用などのパッケージは，実装フリー。
- 2) DA1500などの専用線を使用し，経済的なネットワーク構成が可能。

- 3) TSW機能を具備し，効率的な回線収容を実現。
- 4) 小型，省スペース化を実現。



システム構成例

主要諸元

項目		内容				
高速IF	インタフェース	TTC標準JT-I.431a準拠				
	収容回線数	1回線				
	伝送速度	1.544Mビット/秒				
低速IF	インタフェース	V.35	X.21	4W/2W	I.430a	I.431a
	収容回線数	1回線	1回線	6回線	6回線	1回線
	伝送速度	64k ~ 1.5Mビット/秒		3.4kビット/秒	64.128kビット/秒	~1.5Mビット/秒
警報監視		各パッケージ単位の一括接点出力（a接点，b接点），ランプ表示：パッケージ単位				
冷却方式		自然空冷				
電源・電圧		AC100V，DC - 48V				
環境条件		温度：0 ~ 40，湿度：20 ~ 80%				
重量		約13kg				
寸法（mm）		210（W）×400（D）×350（H）				